

3 ヨーロッパ州の統合

○EU 統合のあゆみ

二度の世界大戦後

植民地支配の国々が独立、アメリカやロシアが経済的に台頭

ヨーロッパの世界的な影響力が低下

→ヨーロッパ諸国が互いに協力し、発展をしていこうという動きが高まる

<EU 統合のあゆみ>

年代	できごと
1967 年	ヨーロッパ共同体(EC)の発足
1993 年	()の発足
1990~2000 年代	北ヨーロッパや東ヨーロッパへ加盟国が拡大
2020 年	イギリスが離脱し、加盟国が 27 か国となる

○EU の政策

EU の政策

関税の廃止:EU 域内の貿易が盛んになる

国境の移動が自由:人・物・サービス・資本の移動が自由になる

共通通貨()の導入:両替が不要で、国境を越えた買い物や旅行などが活発になる

○EU が抱える課題

労働者の移動:東ヨーロッパの国から西ヨーロッパの国へ労働者が流入

→東ヨーロッパで労働力不足となり、東ヨーロッパの国々の発展を妨げる

→EU 域内の()が拡大

生産拠点の移動:西ヨーロッパの企業が東ヨーロッパへ生産拠点を移す

→西ヨーロッパ国内の雇用が減少

EU 域外からの移民や難民への支援が増加